

調べ学習とパワーポイントのスライドを利用した個人発表(班別)

情報科

発表の要領

- 7人で班編成。
- 班員は指定した7項目から1つを選んで調べ、スライドを使って班内で発表する。
- 6分(準備1分を含む)×7人=42分程度。6人の班：発表者がいない項目は他班の発表を聴く。
 - ※ 発表は必ず3分以上(4分程度をめざす)+質疑&相互評価
 - ※ 3分1鈴, 4分2鈴, 5分3鈴
 - ※ 5分間(厳守)は、発表者自ら司会進行
- スライドの枚数：内容にもよるが、表紙・裏表紙を除いて8~12枚程度か。
- スライドを作るだけでなく発表練習が必要。
 - ※ ノートに発表原稿(練習用)を作るとよいが、原稿や画面を読んではいけない。
- 画面を指し示したり手振りを加えたり質問を投げかけたりして相手を引きつけること。

調査項目(この順番で発表する)

1. (クロード・シャップと) チャールズ・バベッジ
2. ジョン・フォン・ノイマン(未知の内容は特に噛み砕いて説明せよ)
3. クロード・シャノン(未知の内容は特に噛み砕いて説明せよ)
4. スティーブ・ジョブス
5. 嶋正利
6. 村井純
7. リーナス・トーバルズ(オープンソースに関することも入れること)

調査のポイント

- 情報や通信, 情報技術に関することを中心に調べること。
- 業績を述べるときに、専門的な用語の羅列にならずに、ある程度その概要を調べること(高度すぎると判断した内容は省くほうがよい場合もあり)。
- インターネット上の文書や写真・図などを改変して発表やレポートの主張として使うことは、著作権上問題がある(授業中において教師が指示したという特例であることを承知しておくこと)。

コマ数の計画

インターネットでの調査&スライド作成	2コマ
同じ調査項目の者による予備発表&手直し&練習	1コマ
班別発表&相互評価	1コマ
講評&相互評価の集計表返却	15分程度(数コマ後)
※ 欠席者は直後の授業で発表する	

発表の位置

